

“進化”し“深化”するモノづくり王国の潜在力 航空/宇宙/ロボット

Monthly Magazine

Since 1958. 九州・沖縄の“今”を知る総合情報誌

Zaikai Kyushu

# 財界九州

8

2009  
AUG.  
No.1019

TOP INTERVIEW

トップインタビュー

九州旅客鉄道社長 唐池 恒二氏  
『誠実』『成長と進化』『地域貢献』  
が将来不変のあるべき姿

## エリアレポート

**沖縄** 政局余波で法案通過危ぶまれた「大学院大学」  
**熊本** 九州“第3の政令市”へ大きく前進ー熊本市  
**佐賀** 初の生え抜きトップにかける「佐賀玉屋」  
**筑後** 「世界の大川」へ欧州で流通システムを構築  
**鹿児島** 大隅半島の錦江町が航路の実証実験スタート

# 九州の 農業力

インタビュー

九州農政局長 宮本 敏久 □九州経済産業局長 橘高 公久

### ■金融

食料基地・宮崎でも農業支援ファンドが産声

### ■自治体

地場産業や雇用の創出を目指し農業支援を活性化

### ■契約栽培

農業と企業の共存共栄の切り札 ますます関心が高まる

### ■関連ビジネス

技術革新が支える経営の効率化

### ■先進農業

・はざま牧場  
・青紫蘇農場

### ■異業種参入

・タイヨー・キャタピラー九州・ぎょうぎの丸岡  
・たらみ・ニシケン

## 特集 2009 道州制の今

〈九州地域戦略会議〉

懸念される知事会の温度差

〈大分県道州制研究会〉

地域の今と望ましい将来像を描く

〈九州市長会〉

基礎自治体の声を議論に反映

〈関西広域機構〉

09年内の広域自治体設立を目指す

<http://www.kyushu01.com>



各ラボラトリーでは、有資格者により正確・迅速な分析が行われる



## 東洋環境 分析センター

温泉成分分析、水質検査、食品検査など  
九州全域からの依頼に迅速・正確に対応



藤井 勝己社長

## 検査需要は年々拡大 有資格者を中心に万全の受け入れ

**東**洋環境分析センター（鹿児島市、藤井勝己社長）は、水質検査、土壌分析、アスベスト調査などの環境調査・分析をはじめ、食品や全国各地の温泉成分の分析などを主事業とする。

同センターは臨床検査、病理学的検査、遺伝子検査、地域住民や学童の健康診断などを行うクリニカルパソロジーラボラトリー（鹿児島市、藤井勝己社長）のグループ企業として2002年6月に設立。各種分析・検査を行う“ラボラトリー”は現在、鹿児島、宮崎、熊本の3県に5カ所に設置され、依頼主に関する守秘義務を厳守しつつ、有資格者を中心に、九州一円からの調査依頼に対応。同センターは九州における環境測定分析のパイオニアとしての地位を確固たるものにしている。

人が人間ドックを受診し、健康状態をチェックするのと同様、同センターは地域の“環境ドック”としての役割を果たすべく、地域の環境状況を細部に至るまで正確でしかも迅速に調査・分析し、地域のよりよい環境創出に貢献している。

また、食品への農薬混入や原産地偽装など食の安全・安心を脅かす問題が全国的に注目される中、食品業者には自主検査が義務化され、検査データに基づき賞味期限を定めねばならないことから、調査依頼は年々、増える一方だ。こうした依頼に対し、同センターは最新式の検査機械であ

る液体クロマトグラフ・タンダム質量分析計による理化学検査や微生物検査など

細部にわたる検査を行うなど、検査項目を徐々に増やし、さまざまな角度からの検査結果を依頼主に提出している。

さらに、温泉法に基づく登録分析機関の許可を取得し、入浴施設の温泉成分分析、メタンガス測定、レジオネラ属菌検査なども行う。温泉成分については、一昨年、改正施行された温泉法により、10年ごとの温泉成分再分析が義務づけられたため、各地の温泉施設からの依頼が急増。同センターでは、万全の受け入れ態勢で業務にあたっている。

## 自治体向け研修セミナーを実施 エコ活動も積極的に行う

同センターでは、こうした通常業務のほかにも、鹿児島、宮崎で水道事業者を対象とした研修セミナーを実施し、参加した多くの自治体関係者から好評を得ているほか、同センターの企画委員会を中心に、割りばし回収再生活動やペットボトルキャップ回収再生活動などのエコ活動にも取り組んでいる。同社の桐山取締役統括部長は「精度第一、お客さま第一で、あらゆる依頼に対し誠心誠意取り組みたい。誇りある仕事を通じて、人々の安心・安全を担っていきたい」と話している。



私たちは、地域の「環境ドック」です。

～食品・水質検査 環境調査・分析～



株式会社

東洋環境分析センター

TOYO Environmental Laboratory

代表取締役 藤井 勝己

本社

〒890-0005 鹿児島市下伊敷一丁目11番10号

TEL : 099(806)1040(代) FAX : 099(806)1050



本 社



九州ラボラトリー

九州ラボラトリー

〒880-0855 宮崎市田代町100番地

TEL : 0985(24)1122 FAX : 0985(24)1166

延岡ラボラトリー

〒882-0872 延岡市愛宕町2-2270番地1

TEL : 0982(22)3337 FAX : 0982(33)4240

鹿児島ラボラトリー

〒892-0862 鹿児島市坂元町22番1号1階

TEL : 099(246)2223 FAX : 099(246)2233

鹿児島分室(九州食品分析センター)

〒899-5241 鹿児島県姶良郡加治木町木田2477番地

TEL : 0995(64)3113 FAX : 0995(64)3062

熊本ラボラトリー

〒862-0968 熊本市馬渡2-12-27

TEL : 096(214)9888 FAX : 096(214)9889

〈営業所〉

福岡・北九州・熊本・大分・延岡・宮崎・鹿児島・出水・鹿屋・加世田・奄美



《登録資格内容》

- 食品衛生法に基づく登録検査機関
- 温泉法に基づく登録検査機関
- 土壤汚染対策法第3条に基づく指定調査機関
- 計量証明事業(濃度・音圧レベル・振動加速度レベル)

- 水道法第20条に基づく水質検査機関
- 建築物飲料水水質検査業
- 作業環境測定機関
- 建築物空気環境測定業

《業務内容》

- 水道法に基づく水質検査
- 食品衛生法に基づく食品検査
- レジオネラ属菌検査・浴槽水検査
- 建築物飲料水水質検査
- 温泉法に基づく温泉成分検査
- プール水検査
- その他 測定・調査・分析

- 排出ガス測定調査
- 騒音・振動測定
- 悪臭分析
- 作業環境測定
- 室内空気環境測定・分析
- 排出・環境水分析

- ダイオキシン類測定
- 産業廃棄物分析
- 環境アセスメント
- 土壌・底質分析
- 農業分析
- アスベスト調査・分析

全国のお客様からのご依頼にお応えします

<http://www.let-toyokankyo.com>



ISO 9001:2000認証取得(分析施設)